

PRESS RELEASE



コマニーが2年連続で最高評価を獲得 「CDP2022 サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定 ～ CDPのサプライヤー・エンゲージメント評価 (SER) にて最高評価を獲得～

間仕切りで新たな価値を創造する間づくりカンパニーのコマニー株式会社（本社：石川県小松市、代表取締役社長執行役員：塚本健太）は、昨年引き続き2023年3月15日に国際的な非営利団体CDP※1が実施する「サプライヤー・エンゲージメント評価 (SER)」において最高評価である「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に2年連続で選定されました。

コマニーは2018年4月にコマニーSDGs宣言を行い、SDGsが目指す17のゴールの7番「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、13番「気候変動に具体的な対策を」に対して、2030年に目指す姿として、温室効果ガス排出量50%削減、再生可能エネルギー利用率50%を目標に活動を進めています。この取り組みの中で、当社は環境に関する情報開示として、2021年に引き続き2022年もCDP※1評価に参加させていただきました。（参加企業：世界で約18,700社）

コマニーは、中長期的な温室効果ガス排出量削減目標 (SBT※2認定)を定め、Scope3のカテゴリ1を対象とした二酸化炭素排出量の80%に相当するサプライヤーの目標設定を2024年までに完了することとしています。このサプライチェーン全体で環境負荷低減に向けての目標設定などの活動が総合的に評価され、評価対象企業となる約8,000を超える企業のなかから、上位8%の企業として選ばれました。（世界全体で約650社、うち日本企業は約130社）

今後もコマニーグループは、環境や気候変動への対応を重要課題ととらえ、事業活動における環境負荷の低減、環境に配慮した製品開発などを通じて、中長期的な社会課題の解決に取り組んでまいります。



SERリーダースタンプ

【CDPからのメッセージ (抜粋)】

もし企業がサプライチェーンにおける自然に関する将来の規制に備えていなければ、さまざまなリスクにさらされるだけでなく、自然を守ることがもたらす機会も逃してしまう可能性があります。もし企業が将来にわたってビジネスを続けたいのであれば、自然を購入に関わる意思決定に組み込み、サプライヤーと協力してサプライチェーンにおける行動を促進し始める必要があります。したがって、気候変動と自然への影響に共に取り組み、自然を標準として含む統合的な方法でサプライヤーと協力し、組織内でこのような取り組みにインセンティブを与えることを通じて、今すぐ企業が環境リーダーシップを発揮することが必要です。

—— ソニア・ボンスル CDP バリュチェーン・グローバルヘッド

【※1】「CDP (Carbon Disclosure Project)」

企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体。2021年度は世界の時価総額の64%強に相当する約13,000社 (2020年度は約9,600社)と約1,100の自治体を含む世界の約14,000の組織がCDPを通じて環境情報開示を行っており、TCFDに完全に準拠した世界最大の環境データベースを保有しており、CDPスコアはゼロカーボンで持続可能な耐性のある経済の実現に向けて投資や調達を促すために広く利用されています。

【※2】「SBT (Science Based Targets)」

CDP、国連グローバルコンパクト、世界資源研究所、世界自然保護基金の共同イニシアチブで、企業が産業革命前の温度と比較して地球の気温上昇を2°C未満に保つために必要な脱炭素のレベルに従って、排出削減目標を設定することを支援しています。

【本件のお問合せ】

コマニー株式会社 広報課
 TEL：0761-21-1201 FAX：0761-24-1901
 担当：中出



<https://www.comany.co.jp>



facebook.com/comany.co.jp

◆参考

■コマニーの地球環境に関する主な目標と取り組み

コマニーグループ統合報告書2022において、「2030年に目指す姿～ROAD to 2030～」の持続可能な地球環境づくりとして、温室効果ガス排出量50%削減、再エネ利用率50%が目標設定されています。

また、当社は2019年10月に使用電力量を100%再生可能エネルギーにする枠組み「再エネ100宣言 RE Action」に参加すると共に、2020年4月には当社の温室効果ガス半減をターゲットとした削減目標が世界的なイニシアチブであるSBTの認定を受け、再エネと省エネの両面から環境保全活動を推進しております。

【コマニーのこれまでの主な取り組み】

- 2018年 4月 「コマニーSDGs宣言」
- 2018年 8月 国連グローバルコンパクトに署名
- 2019年10月 再エネ100宣言RE Action」へ参加
- 2020年 4月 SBT認定の取得
- 2021年12月 CDP環境情報開示 ⇒ B評価
- 2021年12月 TCFDへの賛同表明
- 2022年 2月 CDP2021 サプライヤー・エンゲージメント・リーダーに選定

・再エネ100宣言 RE Action
使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、促進する新たな枠組み



・SBT認定
パリ協定と整合性のある温室効果ガス排出削減目標を立てていることを示す国際認証



■コマニーグループサステナビリティ方針

「コマニーグループサステナビリティ方針」は、こちらからご覧いただけます。

<https://www.comany.co.jp/company/sustainability/>

■コマニーグループ統合報告書2022

当社の目指す姿や価値創造の取り組みを紹介している「コマニーグループ統合報告書2021」は当社のホームページからダウンロードできます。

<https://www.comany.co.jp/sdgs/report/>

◆コマニー株式会社 会社概要 (2022年12月現在)

商号	コマニー株式会社
所在地	〒923-8502 石川県小松市工業団地一丁目93番地
設立	昭和36年8月18日
資本金	100百万円
売上高	連結：32,359百万円 単体：32,355百万円
従業員数	連結：1,205名 単体：1,059名
事業内容	間仕切製造 及び 設計、施工、販売ならびに内装工事

◆コマニー株式会社について

コマニーは、オフィス、工場、病院・福祉、学校、公共・商業施設などあらゆる空間で、機能性やデザイン性を追求した空間・間仕切製品をご提供します。

「間づくり」を通して、すべての人が光り輝く人生を送るために、より良く働き、より良く学び、より良く生きるための持続可能な環境づくり、人づくりに貢献し、間づくりでEmpower all Lifeを実現していきます。

【本件のお問合せ】

コマニー株式会社 広報課
TEL：0761-21-1201 FAX：0761-24-1901
担当：中出



<https://www.comany.co.jp>



facebook.com/comany.co.jp